

平成 2 6 年度

行政評価の取り組みについて

平成 2 6 年 7 月  
南丹市企画調整課

## 1. 行政評価の課題について

- 行政評価結果の市政への反映
- 事務事業の見直し
- 外部機関の活用
- 施策の優先順位の明確化
- 市民への周知不足

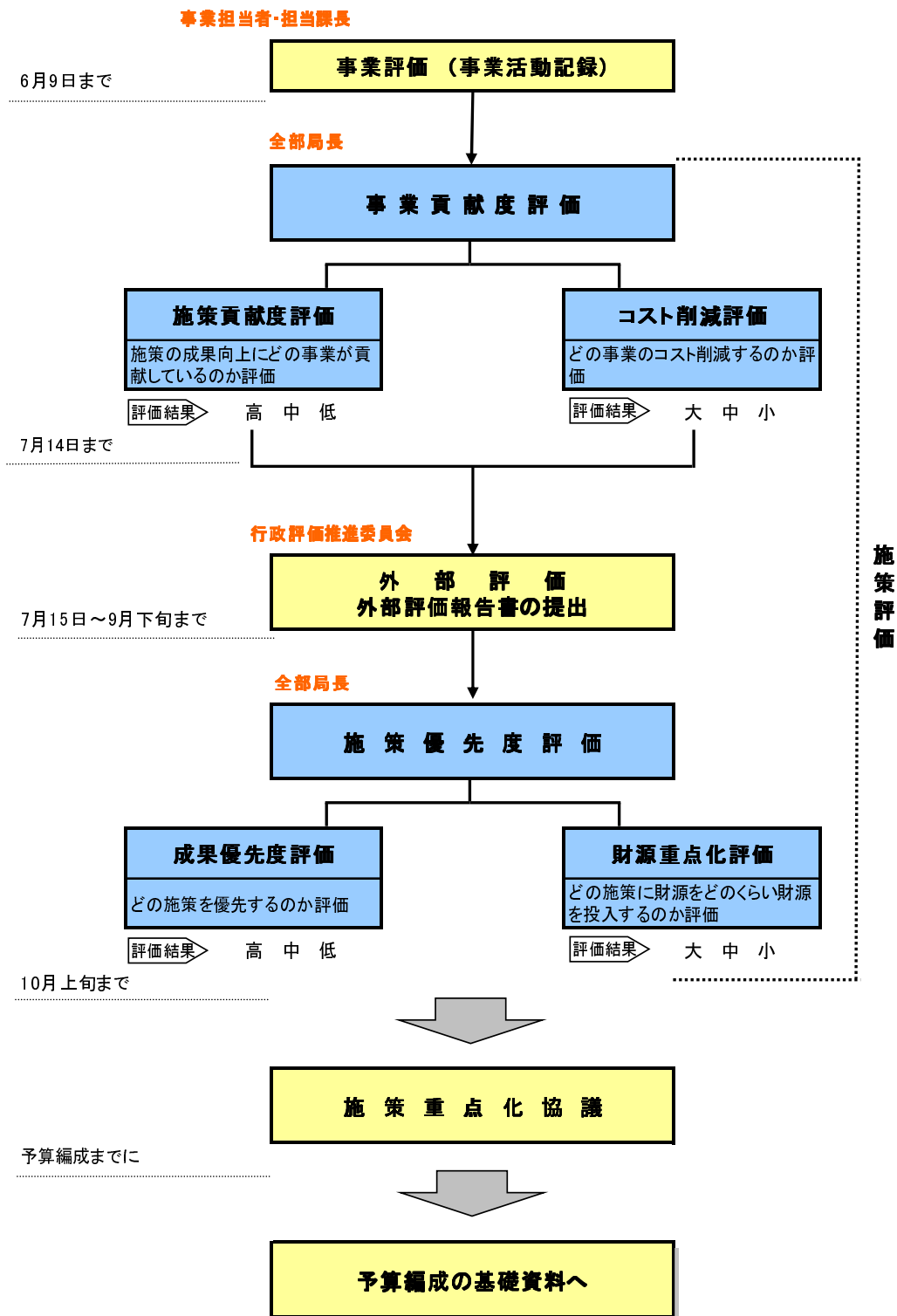
## 2. 今期の取組目標について

- 行政評価結果を市政に反映させる体制の構築
- 事務事業を見直す体制の構築
- 外部機関の活用の検討
- 施策の優先順位を市の方針とする体制の構築
- 市民への周知徹底方法の検討

## 3. 平成26年度の行政評価の取り組みについて

- 事務事業の見直しの強化（行革の重点化）
- 施策優先度評価結果を市の方針とする取り組みの強化
- 評価と他の制度・計画との連携・連動を進める
- 職員の理解をさらに深め資質の向上

## 4. 平成26年度行政評価の流れについて



## 5. 事業貢献度評価

### ○ 評価の方法

全部局長がグループに分かれて協議により3段階で評価

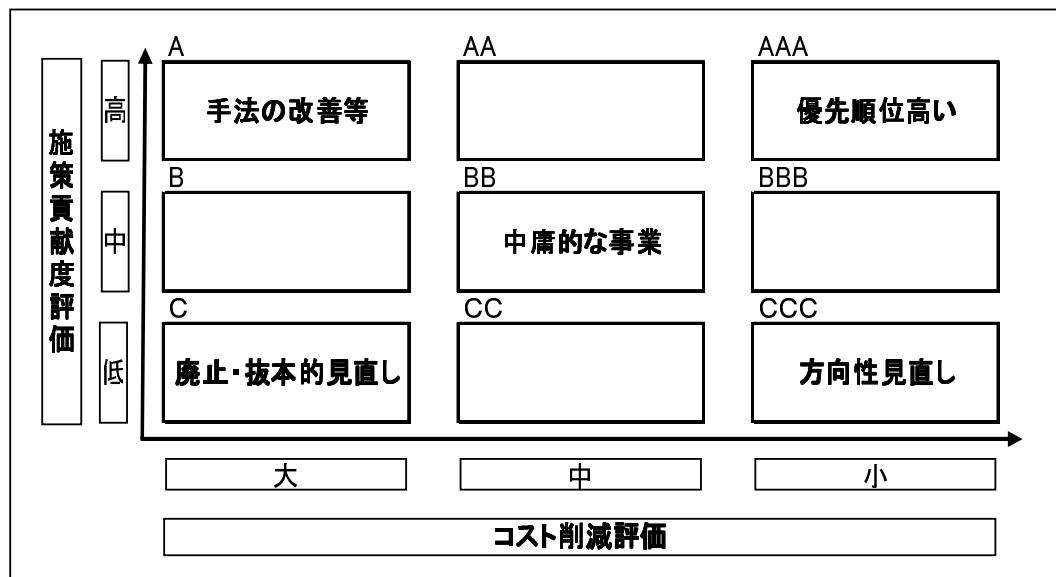
### ○ 施策貢献度評価

事業の成果が、施策の目標達成にどの程度貢献したか。

### ○ コスト削減評価

費用対効果の評価を基本に、各事業のコスト削減余地を評価

### 事業貢献度評価（L型マトリックス図）



## 6. 施策優先度評価

### ○ 評価の方法

部局長全員が、様々な評価情報をもとに3段階で評価

### ○ 成果優先度評価

成果からみて施策の中でどれを優先するのか

### ○ 財源重点化評価

どの施策に財源をどれぐらい投入するのか。

### 施策優先度評価（L型マトリックス図）

